

流出 患者住所地から見た患者の受療動向

○ ある圏域に居住する患者がどの地域の医療機関に入院しているか

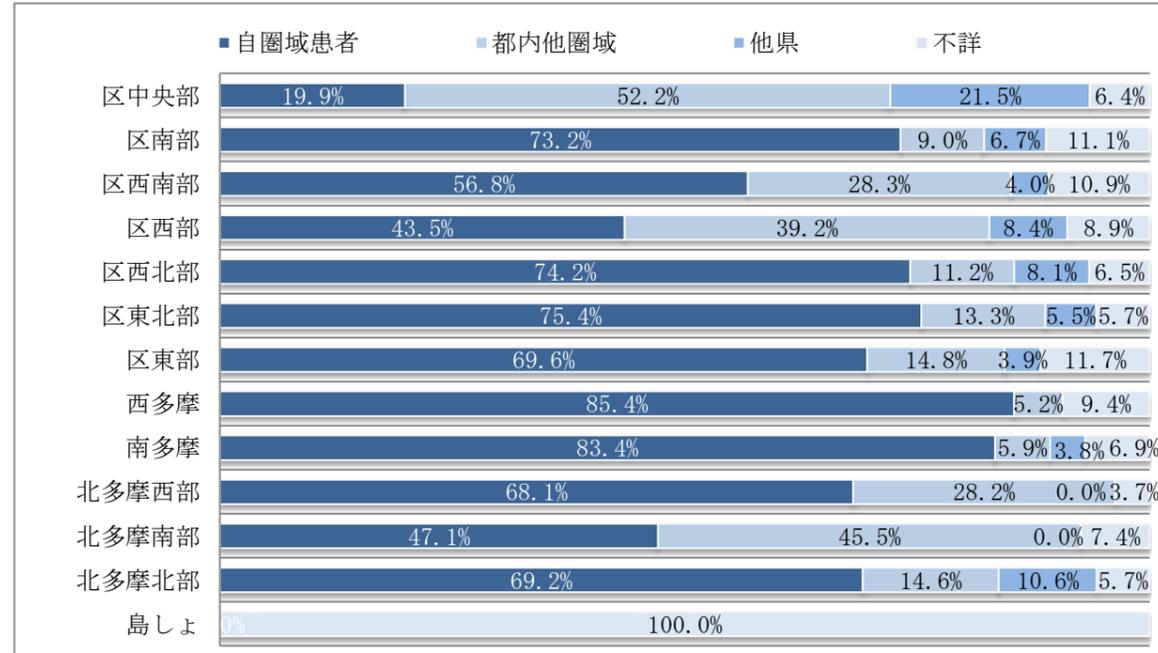
患者住所地	高度急性期機能		
	自圏域 完結率	都内 他圏域	他県
区中央部	57.9%	24.5%	17.6%
区南部	73.6%	20.4%	6.0%
区西南部	56.3%	38.5%	5.2%
区西部	59.3%	31.0%	9.7%
区西北部	62.3%	32.4%	5.3%
区東北部	47.6%	45.5%	6.9%
区東部	52.8%	39.6%	7.6%
西多摩	64.9%	31.1%	4.0%
南多摩	58.3%	23.9%	17.8%
北多摩西部	57.6%	39.3%	3.1%
北多摩南部	69.8%	26.1%	4.1%
北多摩北部	54.2%	40.2%	5.6%
島しょ	-	78.0%	-

流入 医療機関所在地から見た医療供給

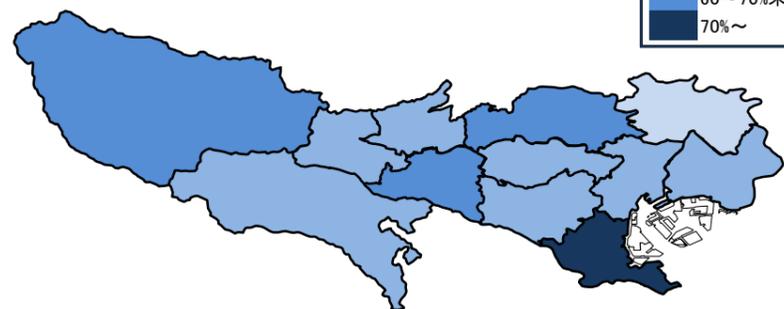
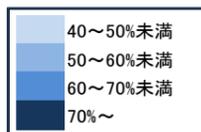
○ ある圏域に所在する医療機関に入院している患者がどの地域に居住している患者か

医療機関所在地	高度急性期機能		
	自圏域 患者割合	都内 他圏域	他県
区中央部	19.9%	52.2%	21.5%
区南部	73.2%	9.0%	6.7%
区西南部	56.8%	28.3%	4.0%
区西部	43.5%	39.2%	8.4%
区西北部	74.2%	11.2%	8.1%
区東北部	75.4%	13.3%	5.5%
区東部	69.6%	14.8%	3.9%
西多摩	85.4%	5.2%	-
南多摩	83.4%	5.9%	3.8%
北多摩西部	68.1%	28.2%	-
北多摩南部	47.1%	45.5%	-
北多摩北部	69.2%	14.6%	10.6%
島しょ	-	-	-

注) 医療施設所在地ベースの患者の割合については、推計ツールにおいて、10人/日未満の医療需要が非公表となっていることから、一部不詳を含む。



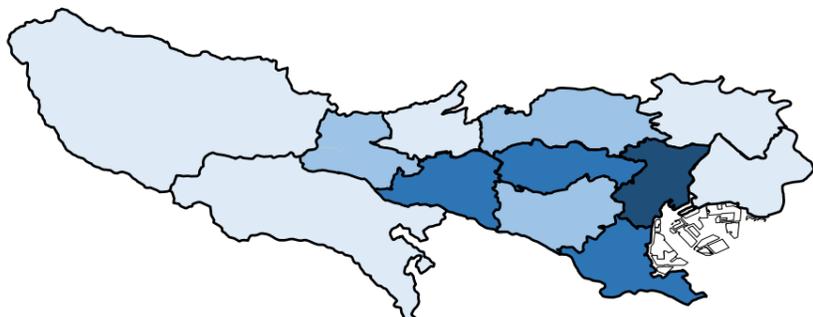
自圏域完結率



圏域の充足率

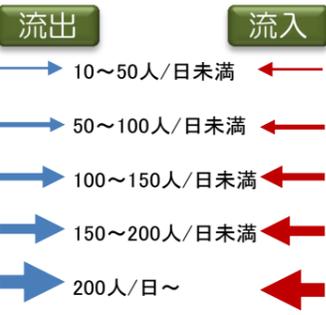


○ 2025年の医療施設所在地ベースの医療需要推計を患者所在地ベースの医療需要推計で除したものを充足率と定義



(例) 区中央部における患者の受療動向

注) 推計ツールにおいて、他県への流出入分も含め、医療圏対医療圏で、10人/日未満の医療需要が非公表となっていることから、公表データのみを図示



○ 区中央部医療圏においては、少なくとも※530.8人/日が他県から流入。
 ○ 従って、病床稼働率75%で割り戻すと、707.7床分が他県からの患者が利用している病床
 ○ 本流入分を見込んであるべき医療提供体制を考える場合、都道府県間協議において調整が必要

※推計ツールにおいて、医療圏対医療圏での流出入10人/日未満の医療需要が非公表となっている。

流出 患者住所地から見た患者の受療動向

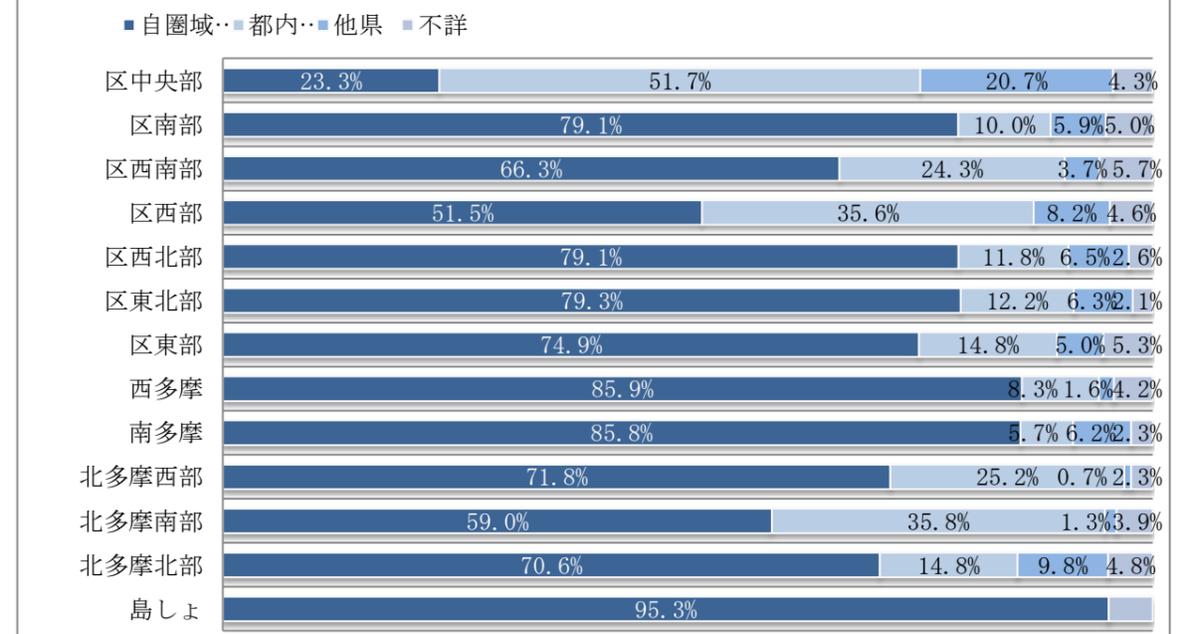
○ ある圏域に居住する患者がどの地域の医療機関に入院しているか

患者住所地	急性期機能		
	自圏域 完結率	都内 他圏域	他県
区中央部	58.4%	24.9%	16.7%
区南部	77.2%	16.9%	5.9%
区西南部	62.3%	32.4%	5.3%
区西部	63.7%	26.5%	9.8%
区西北部	68.5%	25.9%	5.6%
区東北部	62.0%	31.6%	6.4%
区東部	66.0%	26.8%	7.2%
西多摩	77.1%	19.5%	3.5%
南多摩	69.3%	16.3%	14.4%
北多摩西部	68.0%	29.2%	2.8%
北多摩南部	70.6%	25.2%	4.2%
北多摩北部	64.2%	29.6%	6.2%
島しょ	22.1%	63.7%	14.2%

流入 医療機関所在地から見た医療供給

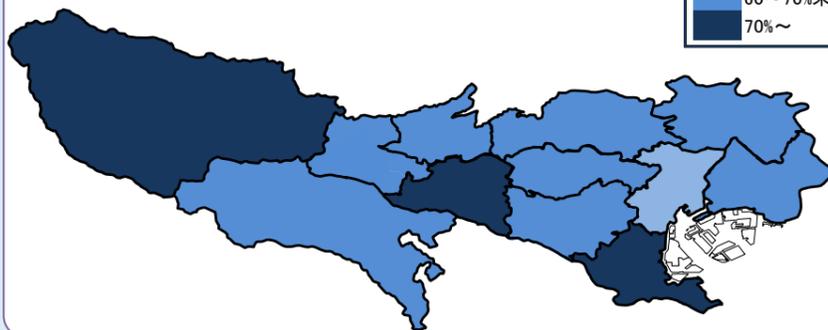
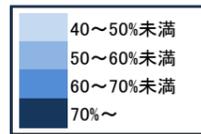
○ ある圏域に所在する医療機関に入院している患者がどの地域に居住している患者か

医療機関所在地	急性期機能		
	自圏域 患者割合	都内 他圏域	他県
区中央部	23.3%	51.7%	20.7%
区南部	79.1%	10.0%	5.9%
区西南部	66.3%	24.3%	3.7%
区西部	51.5%	35.6%	8.2%
区西北部	79.1%	11.8%	6.5%
区東北部	79.3%	12.2%	6.3%
区東部	74.9%	14.8%	5.0%
西多摩	85.9%	8.3%	1.6%
南多摩	85.8%	5.7%	6.2%
北多摩西部	71.8%	25.2%	0.7%
北多摩南部	59.0%	35.8%	1.3%
北多摩北部	70.6%	14.8%	9.8%
島しょ	95.3%	-	-

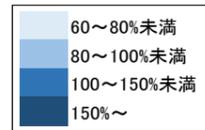


注) 医療施設所在地ベースの患者の割合については、推計ツールにおいて、10人/日未満の医療需要が非公表となっていることから、一部不詳を含む。

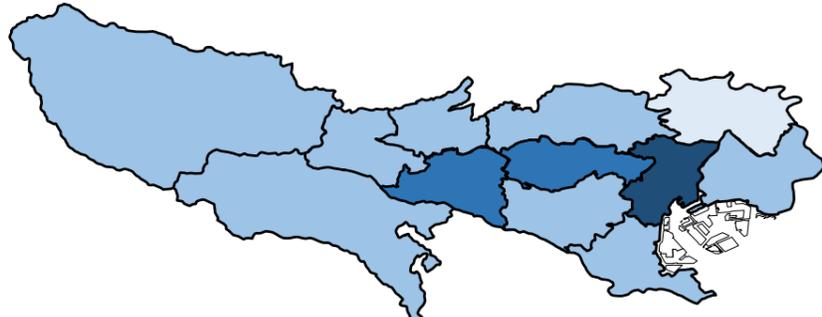
自圏域完結率



圏域の充足率

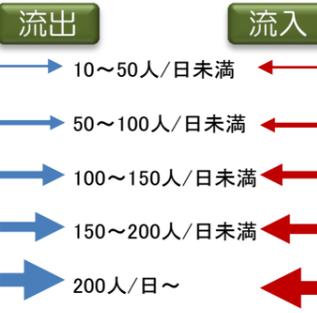


○ 2025年の医療施設所在地ベースの医療需要推計を患者所在地ベースの医療需要推計で除したものを充足率と定義



(例) 区西北部における患者の受療動向

注) 推計ツールにおいて、他県への流出入分も含め、医療圏対医療圏で、10人/日未満の医療需要が非公表となっていることから、公表データのみを図示



○ 区西北部医療圏においては、少なくとも※280.6人/日が他県から流入し、病床稼働率78%で割り戻すと359.7床が他県からの患者が利用している病床に相当する。
 ○ 都内でみると、※507.8人/日が都内他圏域から流入し、※1,272.2人/日が都内他圏域へ流出している。
 ○ 都内流出先は隣接圏域が多い傾向にある。
 ※推計ツールにおいて、医療圏対医療圏での流出入10人/日未満の医療需要が非公表となっている。

流出 患者住所地から見た患者の受療動向

○ ある圏域に居住する患者がどの地域の医療機関に入院しているか

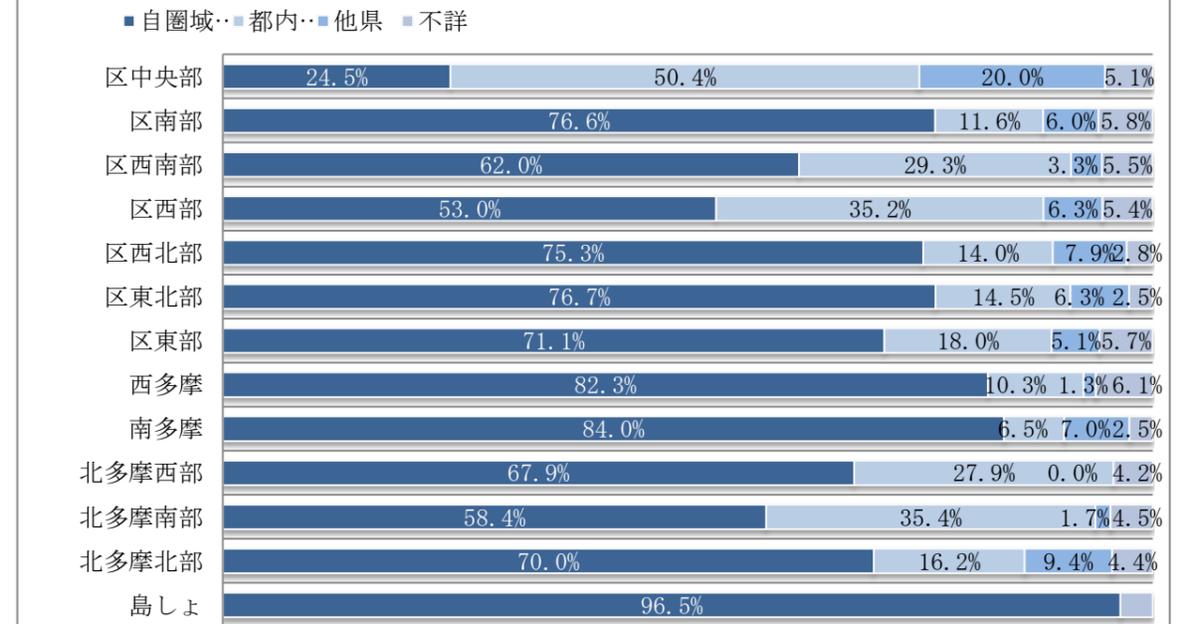
患者住所地	回復期機能		
	自圏域 完結率	都内 他圏域	他県
区中央部	42.3%	32.3%	25.4%
区南部	75.2%	16.4%	8.4%
区西南部	61.4%	31.1%	7.5%
区西部	56.2%	27.0%	16.8%
区西北部	68.7%	25.1%	6.2%
区東北部	68.3%	23.8%	7.9%
区東部	64.9%	25.6%	9.5%
西多摩	81.6%	15.0%	3.4%
南多摩	70.8%	14.4%	14.8%
北多摩西部	65.4%	31.3%	3.3%
北多摩南部	68.3%	26.6%	5.1%
北多摩北部	66.0%	25.2%	8.8%
島しょ	21.5%	60.6%	17.9%

流入 医療機関所在地から見た医療供給

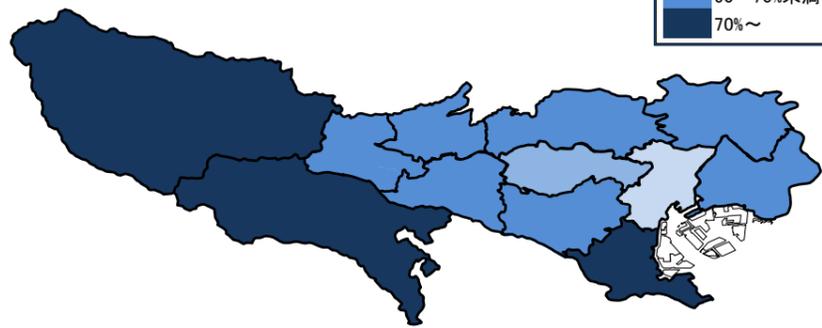
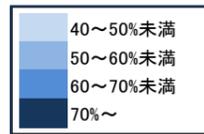
○ ある圏域に所在する医療機関に入院している患者がどの地域に居住している患者か

医療機関所在地	回復期機能		
	自圏域 患者割合	都内 他圏域	他県
区中央部	24.5%	50.4%	20.0%
区南部	76.6%	11.6%	6.0%
区西南部	62.0%	29.3%	3.3%
区西部	53.0%	35.2%	6.3%
区西北部	75.3%	14.0%	7.9%
区東北部	76.7%	14.5%	6.3%
区東部	71.1%	18.0%	5.1%
西多摩	82.3%	10.3%	1.3%
南多摩	84.0%	6.5%	7.0%
北多摩西部	67.9%	27.9%	-
北多摩南部	58.4%	35.4%	1.7%
北多摩北部	70.0%	16.2%	9.4%
島しょ	96.5%	-	-

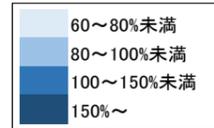
注) 医療施設所在地ベースの患者の割合については、推計ツールにおいて、10人/日未満の医療需要が非公表となっていることから、一部不詳を含む。



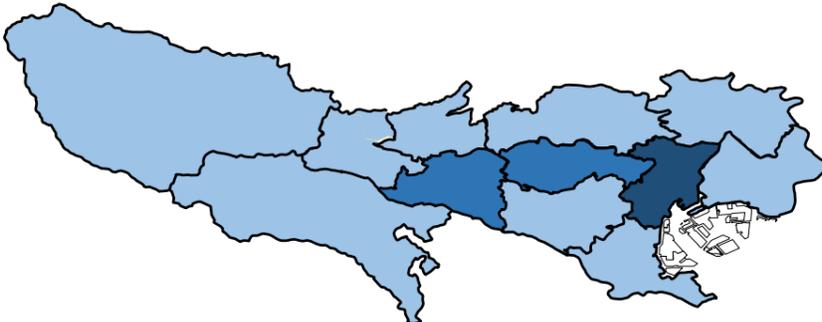
自圏域完結率



圏域の充足率

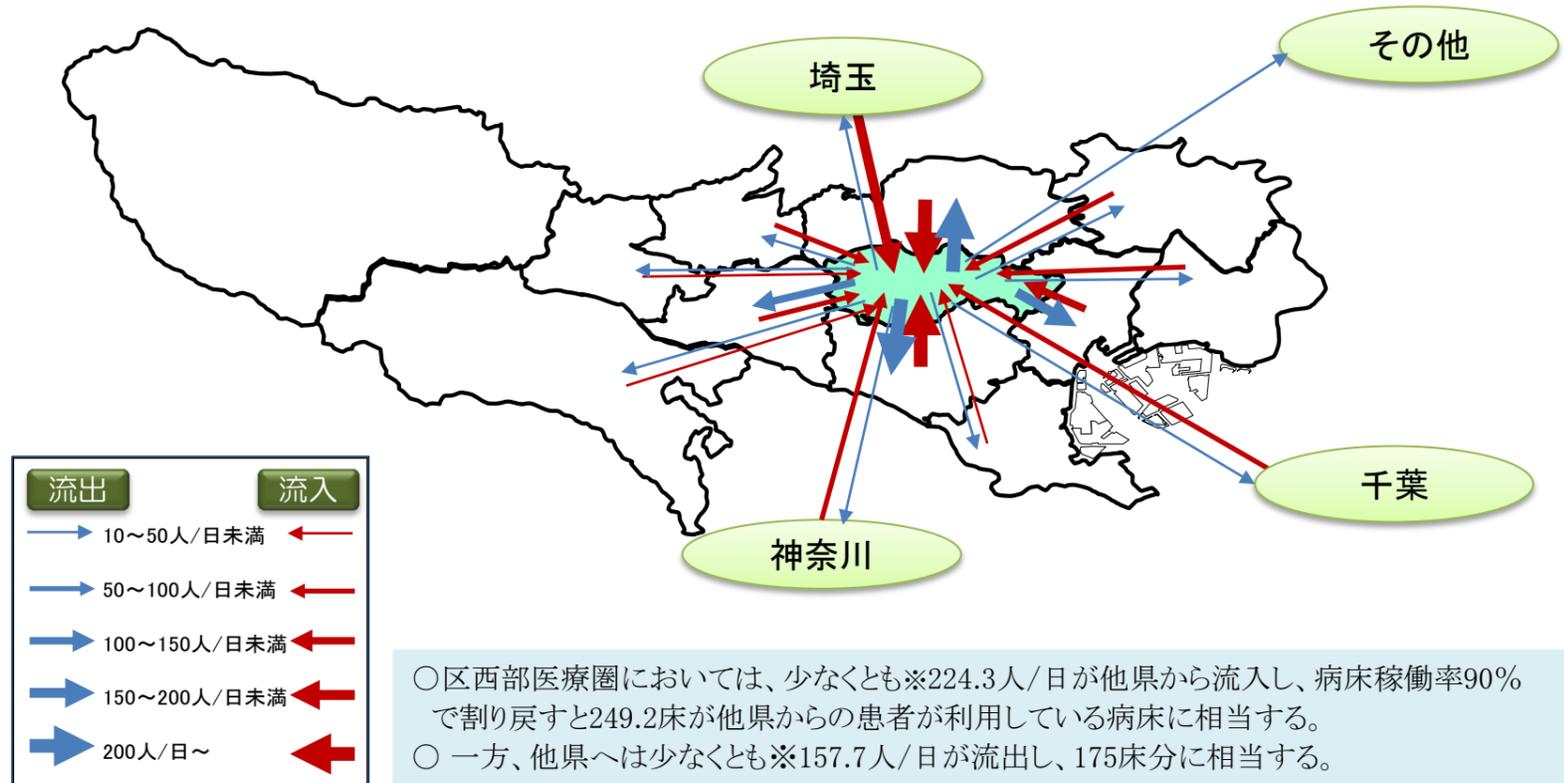


○ 2025年の医療施設所在地ベースの医療需要推計を患者所在地ベースの医療需要推計で除したものを充足率と定義



(例) 区西部における患者の受療動向

注) 推計ツールにおいて、他県への流出入分も含め、医療圏対医療圏で、10人/日未満の医療需要が非公表となっていることから、公表データのみを図示



○ 区西部医療圏においては、少なくとも※224.3人/日が他県から流入し、病床稼働率90%で割り戻すと249.2床が他県からの患者が利用している病床に相当する。
 ○ 一方、他県へは少なくとも※157.7人/日が流出し、175床分に相当する。
 ※推計ツールにおいて、医療圏対医療圏での流出入10人/日未満の医療需要が非公表となっている。

流出 患者住所地から見た患者の受療動向

○ ある圏域に居住する患者がどの地域の医療機関に入院しているか

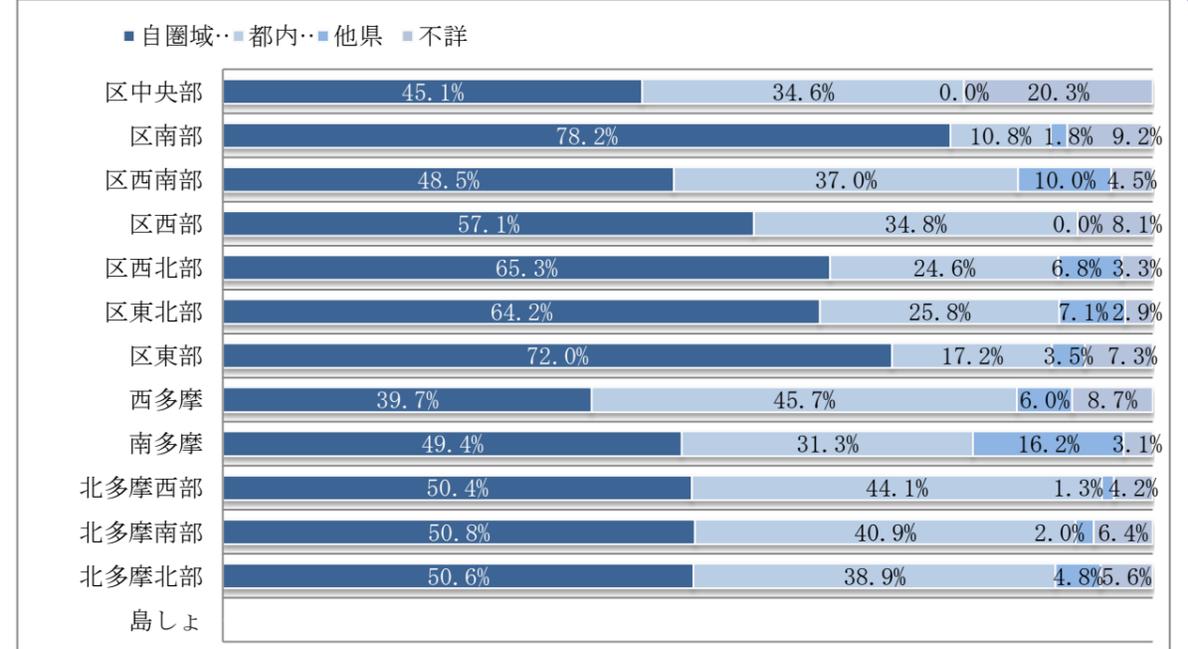
患者住所地	慢性期機能（パターンB）		
	自圏域 完結率	都内 他圏域	他県
区中央部	21.4%	48.7%	29.9%
区南部	46.5%	27.4%	26.1%
区西南部	43.0%	37.2%	19.8%
区西部	32.0%	47.4%	20.6%
区西北部	60.4%	21.9%	17.7%
区東北部	66.5%	15.4%	18.1%
区東部	38.0%	36.4%	25.6%
西多摩	80.2%	13.9%	5.9%
南多摩	70.6%	13.4%	16.0%
北多摩西部	40.8%	52.1%	7.1%
北多摩南部	40.9%	49.1%	10.0%
北多摩北部	57.6%	23.6%	18.8%
島しょ	0.0%	61.5%	38.5%

流入 医療機関所在地から見た医療供給

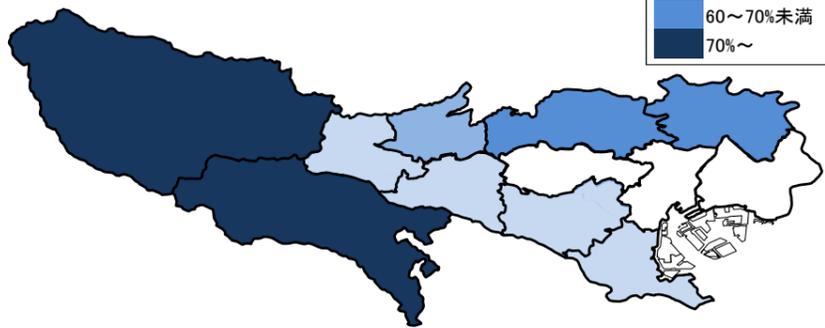
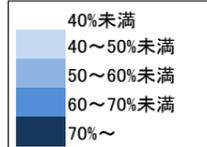
○ ある圏域に所在する医療機関に入院している患者がどの地域に居住している患者か

医療機関所在地	慢性期機能（パターンB）		
	自圏域 患者割合	都内 他圏域	他県
区中央部	45.1%	34.6%	-
区南部	78.2%	10.8%	1.8%
区西南部	48.5%	37.0%	10.0%
区西部	57.1%	34.8%	-
区西北部	65.3%	24.6%	6.8%
区東北部	64.2%	25.8%	7.1%
区東部	72.0%	17.2%	3.5%
西多摩	39.7%	45.7%	6.0%
南多摩	49.4%	31.3%	16.2%
北多摩西部	50.4%	44.1%	1.3%
北多摩南部	50.8%	40.9%	2.0%
北多摩北部	50.6%	38.9%	4.8%
島しょ	-	-	-

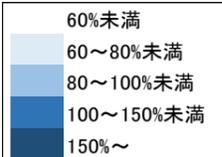
注) 医療施設所在地ベースの患者の割合については、推計ツールにおいて、10人/日未満の医療需要が非公表となっていることから、一部不詳を含む。



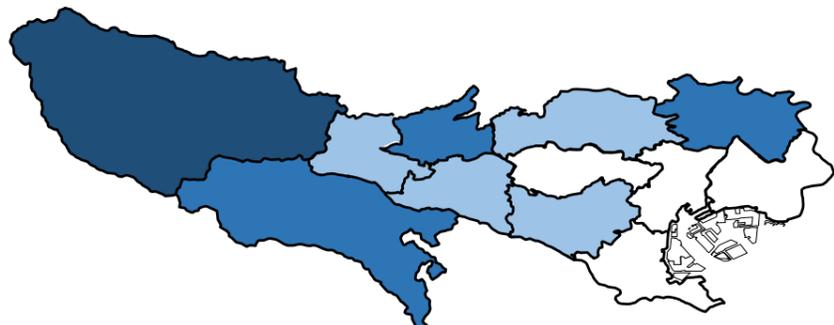
自圏域完結率



圏域の充足率

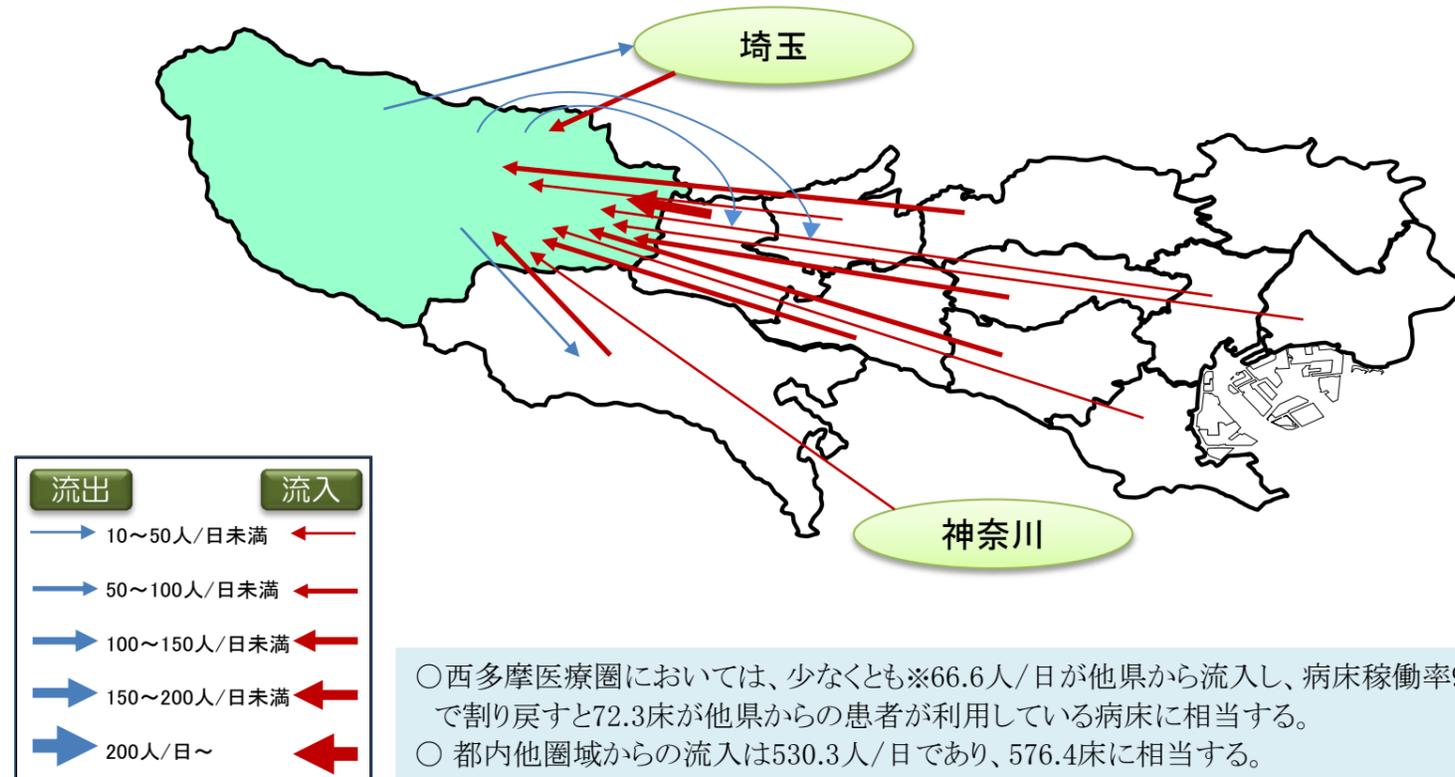


○ 2025年の医療施設所在地ベースの医療需要推計を患者所在地ベースの医療需要推計で除したものを充足率と定義



(例) 西多摩における患者の受療動向

注) 推計ツールにおいて、他県への流出入分も含め、医療圏対医療圏で、10人/日未満の医療需要が非公表となっていることから、公表データのみを図示



○ 西多摩医療圏においては、少なくとも※66.6人/日が他県から流入し、病床稼働率92%で割り戻すと72.3床が他県からの患者が利用している病床に相当する。
 ○ 都内他圏域からの流入は530.3人/日であり、576.4床に相当する。
 ○ 西多摩の慢性期(B)では、他県よりも都内からの流入がはるかに多い。
 ※推計ツールにおいて、医療圏対医療圏での流出入10人/日未満の医療需要が非公表となっている。